

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム さわらび

作成日：平成 27年 3月 26日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事業所では両隣の施設に設置されているAEDの夜間の使用や地域住民との交流を課題としている。両隣の保育園と公民館の職員にも運営推進会議に参加してもらうことでこれらの課題について話し合い、利用者や地域に対する利便性が向上することを期待したい。	運営推進会議のメンバーの充実及び会議における地域の情報共有・交流・利便性の向上。	・運営推進委員の増員、充実に向けての検討を行う(事業統括の管理者とも協議を行う)。 ・(両隣の)保育園または公民館の代表者に運営推進委員を要請する。叶わない場合は、地域の状況に精通している方の委員委嘱を検討する。	6ヶ月
2	26	担当者会議に利用者が参加できる機会はあるが、参加は実現されていない。利用者を主体として思いや意向、暮らし方の検討ができるように、担当者会議に利用者の参加が可能となるよう検討が望まれる。	介護計画作成において、入所者の思いや希望がより反映されるような流れやシステムにしていく。	・介護計画の見直しや原案作成の段階において、入居者の思いを聞き取りながら作業を行うという「流れ」を周知・徹底させていく。 ・入居者の思いがより反映されるよう、介護計画作成の方法や様式等の検討を行う。	6ヶ月
3	33	看取りについての家族の意向を聞いて把握した内容を簡単に文書にまとめているが、事業所の出来る事、出来ない事についての説明が口頭のみで十分とは言えない。指針を活用するなどした丁寧な説明が望まれる。	看取りに関する説明の充実を図る。	・看取りに関する説明資料の確認・整備を行う。	6ヶ月
4	35	運営推進会議や地域行事を活用し、地域や消防団との協力体制の構築に継続して取り組んでほしい。また、法人各事業所との協力体制についても、法人のスケールメリットを活かした連携や、役割を確認してより手厚く安全な対策を講じていくことを期待したい。	防災について、より手厚い連携や対策を講じる体制づくりを図る。	・(火災等)災害時の連絡経路や協力体制、役割分担についてより現実に即した効果的な運用ができるよう法人本部や運営推進会議と確認、協議を行う。	12ヶ月
5					ヶ月